

ネジバナ

(2006年8月5日 撮影)

いずみがたけ がつしよじゆん がつしよじゆん
泉ヶ岳では、8月初旬から9月初旬ごろまで、
ひ あ くさち み
日の当たる草地でよく見かけます。

なまえ ゆらい じょう はな
名前の由来は「ネジ」のように「らせん」状に花
がつくところからですが、別名で「もじずり」と呼
ばれることもあります。ふくしまけんほくぶ しのぶ
福島県北部にあった「信夫
ぐん つく そめもの しのぶもじずり どくとく
郡」で作られていた染物「信夫掬摺」が、独特のも
つれて乱れた模様だったため、「信夫掬摺のような花」
という意味で「もじずり」と呼ばれたとされます。

はな しゃしん みぎま
花の「もじずり」ぶりには、写真のように、右巻き
ひだりま
と左巻きがあります。



花を上から見た様子



花のアップ



ネジ

